

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、米国の6月小売売上高が前月比+0.4%(市場予想+0.2%)と強めの結果となりドル高レアル安で始まるが、6月鉱工業生産指数は前月比横ばい、6月輸入物価指数は前月比低下、6月鉱工業生産も予想を下回り、相場も上下に方向感が定まらなかった。今回の経済指標の発表を受けても、年内の利下げに関する市場の織り込みは特段変化なく、現時点で年末までに0.25ポイントの利下げが3回程度織り込まれている状況だ。

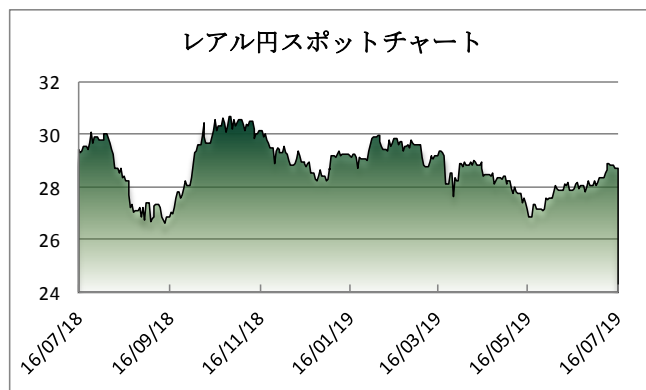
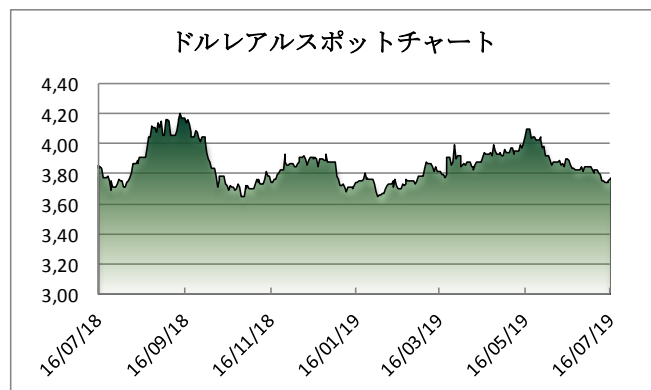
また、昨日はダラス連銀のカプラン総裁は、「戦術的な調整は適切と成り得る」と発言、シカゴ連銀のエバンス総裁は「年2回の利下げを支持する」と発言し、パウエルFRB議長もフランス中銀との夕食会で、「米国経済の下方リスクを注視しており、景気拡大を支えるために適切に行動する」としており、「貿易をめぐる動向と世界経済の面で、見通しに対する不確実性は増している」とコメントしている。

原油価格は米国とイランの緊張緩和の見通しから、1バレル60ドル以下となっており、資源国通貨は全体的に弱くなっている。ブラジル国内においても原油相場の下落を受けてペトロブラスの株価が下落しており、ボベスパ指数の下落要因の一因となっている。そのため今月末のCOPOMでのSelicの0.25~0.50%の引き下げ期待は依然として変わらず、引き続き月末までは外部要因を注視する時間帯が続くそう。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月15日	7月16日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7570	3,7694	0,33%	-3,27%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	28,72	28,72	0,00%	3,09%	30,08	26,68
	対ユーロ	BRL	4,2303	4,2252	-0,12%	-3,28%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	107,91	108,24	0,31%	-0,29%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	121,49	121,35	-0,12%	-0,28%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	103.803	103.775	-0,03%	5,85%	106.650	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	128,10	128,53	0,34%	-21,77%	209,52	126,76
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	7,24	7,32	1,10%	-7,33%	9,34	7,19
DI Future Jan20 (金利先物)		%	5,73	5,73	0,00%	-5,22%	6,69	5,71
3 Months US Dollar Libor		%	2,30325	2,29963	-0,16%	-4,26%	2,8039	2,2885
CRB Index (国際商品指数)		Index	183,08	180,08	-1,64%	3,02%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。